



UNITED NATIONS  
UNIVERSITY

UNU-IAS

ライブラリートーク

# ルワンダジェノサイド 生存者の証言

## 一憎しみから赦しと和解へ



国連大学ライブラリーが主催するトーク・イベント、今回は、米川正子訳「ルワンダジェノサイド 生存者の証言一憎しみから赦しと和解へ」（ジョセフ・セバレンジ、ラウラ・アン・ムラネ著、2015年、立教大学出版）を取り上げます。訳者の米川氏が著書の内容を考察し、事前に募集する参加者からの質問に対して、著者からの回答ビデオが紹介されます。

現在も流出するルワンダ難民の現状を調査している米川氏は、ルワンダの現在の紛争と平和の課題について話し合う予定です。本書の日本語版が出版された2015年は、広島と長崎の原爆投下の70周年記念の年にあたることから、過去になされた行為を吟味し、和解に向けた方策について議論する良い機会になるはずです。

### 著者紹介

- ・ **ジョセフ・セバレンジ**博士は、1997年から2000年までルワンダにて議会議長を務めた。現在は、アメリカの国際トレーニング大学院（SIT）で人権と紛争転換を教え、アメリカの人権と特別検察当局のアドバイザーを務める。
- ・ **ラウラ・アン・ムラネ**氏はフリーランス・ライターで、ワシントン・ポスト、オープン・スカイズやヘミスフィアなどで執筆。

### スピーカー

- ・ **米川正子**氏は本書の訳者で、UNHCR職員としてルワンダやコンゴ民主共和国などで勤務後、現在立教大学で教鞭をとる。
- ・ **鈴木豪**氏は、立教大学社会学部4年生。

**2015年9月24日（木）**

**18:30-20:30**

場所

〒150-8925 東京都渋谷区神宮前  
5-53-70 国連大学 2階

### 著者への質問

下記のいずれかの窓口へ9月10日(木)午後5時までにお寄せください。

- ・ 電話: 03-5467-1359
- ・ Eメール: library@unu.edu
- ・ Fax: 03-5467-1360

### 参加登録

本イベントは、日本語と英語の通訳があります。  
参加ご希望の方は、IASウェブサイトからお申し込みください。